記者発表資料

令和２年９月４日
東北地方整備局

入札監視委員会の審議概要について
（第一部会第１回定例会議）

東北地方整備局入札監視委員会の令和２年度第一部会第１回定例会議が、令和２年７月３０日（木）、仙台市の東北地方整備局で開催されましたので、その審議概要（別紙）についてお知らせします。

なお、第一部会第１回定例会議では、委員会が抽出した案件９件の審議が行われ、意見の具申又は勧告事項はありませんでした。

〈発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会〉

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局　仙台市青葉区本町３－３－１　TEL (022)225-2171（代表）
（第一部会）

主任監査官　佐竹（さたけ）　和彦（かずひこ）（内線２１１４）
入札契約監査官　和田（わだ）　和弘（かずひろ）（内線２２２０）
契約管理官　岩澤（いわさわ）　由文（よしふみ）（内線２２２２）
技術開発調整官　赤森（あかもり）　充（みつる）（内線３１２０）

東北地方整備局　入札監視委員会（第一部会）　審議概要

開催日及び場所	令和２年７月３０日（木）　東北地方整備局　大会議室		
委員	部　会　長　鈴木　　覚　【弁護士】 部会長代理　大泉　太由子【(一社)東北圏地域づくりコンソーシアム　理事】 委　　員　赤石　雅英　【公認会計士、税理士】 委　　員　西村　　修　【(国) 東北大学大学院 工学研究科 教授】		
審議対象期間	令和元年１０月１日　～　令和２年３月３１日		
審議案件	総件数	９件	（別紙－１ 審議案件一覧のとおり）
工事 一般競争入札（政府調達に関する協定適用対象）		１件	（備考） (1) 工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品の製造等の発注状況 (2) 指名停止等の運用状況 (3) 談合情報等の対応状況 (4) 再度入札における一位不動状況 (5) 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況 (6) 一者応札の発生状況 (7) 不調・不落の発生状況 (8) 高落札率の発生状況 について報告を行った。
工事 一般競争入札（政府調達に関する協定適用対象以外）		３件	
工事 工事希望型競争入札		０件	
工事 指名競争入札		１件	
工事 随意契約		１件	
建設コンサルタント業務等		２件	
役務の提供等及び物品製造等		１件	
委員からの意見・質問、それに対する説明・回答	別紙－２のとおり		
委員会による意見の具申又は勧告の内容	別紙－３のとおり		

別紙 － 1

審 議 案 件 一 覧

（抽出対象期間：令和元年10月　1日　～　令和2年　3月31日）

【工事】

入札方式	工事名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額（単位：千円）	落札率（単位：%）	備考
一般競争入札方式（政府調達に関する協定適用対象工事）	国道106号　箱石地区舗装工事	セメント・コンクリート舗装工事	2	2	R1.10.29	大有建設（株）	949,300	99.0	三陸国道

入札方式	工事名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額（単位：千円）	落札率（単位：%）	備考
一般競争入札方式（政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの）	五郎内第二橋補強補修（その2）工事	維持修繕工事	3	3	R1.10.1	ショーボンド建設（株）	135,520	98.9	磐城国道
一般競争入札方式（政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの）	去石地区改良舗装工事	アスファルト舗装工事	7	7	R2.3.3	（株）ガイアート	470,580	92.1	岩手
一般競争入札方式（政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの）	能代管内情報設備工事	通信設備工事	1	1	R2.3.13	日本無線（株）	104,500	99.9	能代

入札方式	工事名	工事種別	指名業者数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額（単位：千円）	落札率（単位：%）	備考
工事希望型以外の指名競争入札方式	吉田川粕川地区災害復旧工事	一般土木工事	11	8	R2.3.6	（株）武山興業	363,000	93.1	北上川下流

入札方式	工事名	工事種別			契約締結日	契約の相手方	契約金額（単位：千円）	落札率（単位：%）	備考
随意契約方式	阿武隈川水系内川等緊急砂防工事	一般土木工事			R1.12.20	（株）松浦組	288,750	99.9	仙台

【建設コンサルタント業務等】

入札方式	業務名	業務区分	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額（単位：千円）	落札率（単位：%）	備考
一般競争入札方式	本内地区外電線共同溝測量業務	測量	7	7	R1.11.11	陸奥テックコンサルタント（株）	14,740	99.6	福島

入札方式	業務名	業務区分	手続への参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額（単位：千円）	落札率（単位：%）	備考
公募型プロポーザル方式	仙台合同庁舎A棟耐震改修外設計業務	建築関係建設コンサルタント業務	2	2	R2.1.22	（株）NTTファシリティーズ	184,800	100.0	営繕部

【役務の提供等及び物品の製造等】

入札方式	業務名	業務分類	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額（単位：千円）	落札率（単位：%）	備考
一般競争入札方式	庁舎管理運営業務（湯沢）	役務の提供等	2	2	R1.12.25	（株）エフシービルテック	21,593	93.8	湯沢

別紙－２

１．報告	
意見・質問	説明・回答
・なし	

２．審議	
意見・質問	説明・回答
１　国道１０６号　箱石地区舗装工事	
・競争参加資格確認申請書を提出した１０者のうち、３者が申請を取り下げているが、よくあることなのか、理由は。	・１者については、おそらく指名停止措置を受けて、自ら申請を取り下げたものと考えます。 ２者については、技術者を配置できないことを理由に、申請を取り下げております。
・落札率が９９．０％と高くなった理由については、工事場所が宮古・盛岡市から遠隔であり、労務者の確保や資材調達に苦慮すること等によるものと、当初から具体的にわかっているのであれば、予定価格の算定に考慮されていなかったのか。	・工事の積算は、土木工事標準積算基準に基づき行い、現場条件や地域に応じて補正をします。基準がない場合は見積を活用することになります。 本工事については、他工事に比べ宮古市から現場が離れていること、現道部の交通切り廻しが必要であるという条件下にあることから、こうしたことが要因で落札率が高くなったものと考えられます。
２　五郎内第二橋補強補修（その２）工事	
・技術資料の提出が可能な業者が１９１者、競争参加資格確認申請書を提出した業者が３者、競争参加資格の確認を受けた業者が２者と少なくなっているが、どのような事情があったのか。	・橋梁補修工事の参加者は、概ねこのような状況であり、本工事だけ参加業者数が少ないということではないです。
・予定技術者を配置できない旨の申し出があり、競争参加資格なしの業者が１者いるが、他の工事を受注したことによるものか。	・他の工事を受注したことによるものです。
・このような状況はいたしかたがないのかもしれないが、参加業者数を増やす必要があるのではないか。	・橋梁補修工事は、人力施工が多い工種です。また、交通切り廻しのための交通誘導員が必要となります。 発注者として、参加業者数を増やすべく工夫をしておりますが、新設工事に比べ、どうしても参加業者数が少ない傾向です。
３　去石地区改良舗装工事	
・Ａ社の技術者能力の評価点・加算点が低い理由は。	・過去の工事成績や表彰実績によるものです。

・Ａ社の入札価格は１番低いが、落札者は２番目。評価値はどのように算定されているのか。	・総合評価落札方式のガイドラインに基づき、基礎点プラス加算点を入札価格で除して評価値を算出しております。
・入札価格の割合をもっと大きくするべきではないか。	・総合評価落札方式のガイドラインに基づいております。国土交通省では、価格と品質が総合的に優れた調達を行う総合評価落札方式を適用することになっております。
・入札参加者に、直近１年間に、談合により指名停止を受けた者がいる。ペナルティとして減点はしないのか。	・指名停止期間は終了しており、減点はしません。
４　能代管内情報設備工事	
・落札者の企業の施工能力点が低いが、施工は大丈夫か。	・施工能力点は、総合評価における加算項目であり、工事の施工に問題となることはありません。
・２つの情報設備をまとめて発注した理由は。	・本工事は、道路情報システムの更新とＩＰネットワーク設備の更新を行うものであり、いずれも通信設備の更新工事であります。 　効率的な発注手続きになることも踏まえ、一体として発注したものです。
・本工事は情報設備の更新とのことだが、本情報設備を最初に設置したのは今回の落札者か。	・今回の落札者です。
５　吉田川粕川地区災害復旧工事	
・なし	
６　阿武隈川水系内川等緊急砂防工事	
・災害時における協定に基づき、随意契約したとのことであるが、仮に複数者が対応可能であれば、どの者と随意契約を締結することとなるのか。	・最も迅速な対応ができる者と随意契約を締結することになります。
・工事着手日よりも､契約日が後になっている。契約前に工事を開始したのか。	・緊急を要するものであり、暫定的に契約書を取り交わしております。その後、本契約しました。
・落札率が高いが、予定価格を下回るまで、見積もり合わせを行ったのか。	・そのとおりです。
７　本内地区外電線共同溝測量業務	
・落札者は技術評価点が最も高く、予定価格内の入札価格では最も高い。結果として、価格による競争がなされていないのでないか。	・総合評価落札方式のガイドラインに基づいております。国土交通省では、価格と品質が総合的に優れた調達を行う総合評価落札方式を適用することになっております。

８　仙台合同庁舎Ａ棟耐震改修外設計業務	
・築５５年の既存庁舎の改修設計であるが、今後何年使用し、どのくらいの規模の工事を想定しているのか。 ・技術力の着眼点に、「国土交通省等発注の成績」とあるが、「等」とはどこの機関か。 ・結果として、実績での開差によって、順位が決まっている。 　実績を求めることは大事だが、実績のない新規参入を阻むハードルであってはならないと考える。	・少なくとも２０年以上を想定しています。本業務で設計を行い、工事金額を算出する予定です。 ・他省庁や地方公共団体です。
９　庁舎管理運営業務（湯沢）	
・落札者は､過去に同業務を受注しているのか。 ・過去の受注実績はどのように評価しているのか。	・受注しています。 ・価格競争ですので、過去の受注実績は評価しておりません。

別紙－３

３．委員会による意見の具申又は勧告内容

本日の審議案件について、意見の具申又は勧告事項はない。

ただし、意見要望として２点申し上げる。

・全体的に、入札に参加する業者数が少ない。
技術者が、そもそも少ない・いないことによるのではないか。
国が、技術者の養成を補助する等の取り組みを検討していただきたい。

・総合評価落札方式については理解している。
価格と技術力等の要素とのバランスであろう。
入札価格の割合を高くすべきという意見についても検討をしていただきたい。

今後とも、入札及び契約手続きにおける一層の透明性及び競争性の確保など、入札・契約業務の適正な執行を図っていただきたい。

【当局からのコメント】

本日は、丁寧なご審議をいただき、誠にありがとうございました。

委員の皆様方からのご意見、ご要望につきましては、今後の入札・契約事務のさらなる透明性・競争性の改善に向け、参考とさせていただきます。

今後とも、ご指導よろしくお願いいたします。